

1.2 河川の現状と課題

1.2.1 治水に関する現状と課題

（河川の現状）

圏域内には琵琶湖も含め一級河川が 132 河川存在します。この内、琵琶湖に直接流入する河川は 16 河川であり、その他は全てこれらの河川の支川です。

野洲川は、流域面積は 387.0km²(直轄区間を含む)、その流路延長は約 65.3km(直轄区間を含む)であり、琵琶湖に流入する河川の中では最大の河川です。野洲川は、滋賀県と三重県の県境に位置する御在所山(標高 1,212m)に源を発し、鈴鹿山脈西側の水を集めながら西に向かって流下します。途中、野洲川ダム、青土ダムを経た後、田村川、柚川等が合流します。柚川が合流した後は、流路を北西に変え、荒川、思川、家棟川〔湖南市〕、落合川等が合流し、守山市にて琵琶湖に注ぎます。

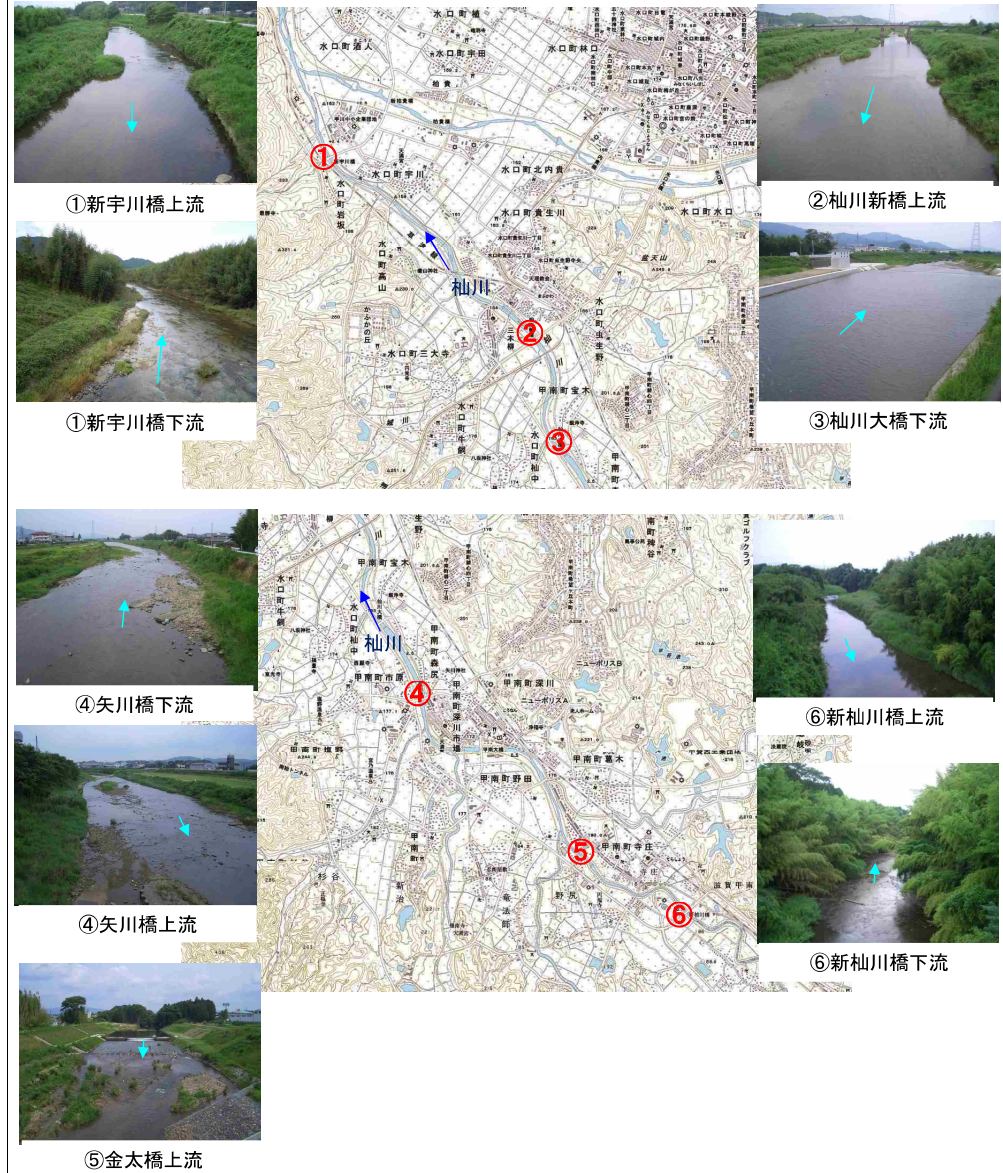


河川整備計画（本文）

杣川は、滋賀県南東部、鈴鹿山脈の南麓と信楽高原の東麓^{あがらひだけ}油日岳に源を発し、甲賀市を南東から北西に向かって貫流し野洲川に注ぐ、流域面積 121.9km²、流路延長 21.3km の一級河川です。流域内は、杣川と並行に JR 草津線と主要地方道草津伊賀線が走り、京阪神と中京経済圏の中間に位置する立地条件により周辺の高速道路網の整備も進み、住み良い地域として注目されています。

また、特色ある地層として主に粘土砂礫層よりなる古琵琶湖層群蒲生累層・阿山累層・甲賀累層（通称「ヌリ」、「ズニンコ」、「ズリンコ」とも呼ばれる）があり、浸食の激しいところでは、これが露出しています。

出典・根拠



河川整備計画（本文）

家棟川〔湖南省〕、由良谷川は、湖南省の南部に位置する標高 605m の竜王山の山間部に源を発し、途中、同市平松地先の市道（旧東海道）および JR 草津線を横断し、湖南省を貫流して野洲川に注ぐ、流域面積 5.11km²、流路延長は家棟川〔湖南省〕で 2.65km、由良谷川で 2.6km の一級河川です。家棟川〔湖南省〕の区間が天井川でしたが、野洲川合流点から旧東海上流付近までは河川改修により河床を切り下げました。また、由良谷川も天井川であり平常時は殆ど流水が見られない水無川でしたが、旧東海上流付近まで河川改修により河床を切り下げました。家棟川〔湖南省〕流域では、近年の目覚ましい地域開発に伴い、民間企業による宅地開発等が行われ、下流付近は市街化区域となっており、市街化が進んでいます。

落合川は、阿星山に源を発し、広野川と合流した後に、JR 草津線、主要地方道草津伊賀線（旧国道 1 号）と交差し、野洲川に注ぐ、流域面積 8.71 km²、流路延長約 4.5 km の一級河川であり、下流部は典型的な天井川となっています。

出典・根拠



河川整備計画（本文）

家棟川〔野洲市〕は、野洲市辻町南方の希望が丘文化公園内の花崗岩山地に源を発し、途中、国道 8 号、JR 東海道新幹線、JR 東海道本線と交差し、童子川が合流して琵琶湖に注ぐ、流域面積 35.90km²、流路延長 9.3km の一級河川です。上流部は国道 8 号が下をくぐる天井川でしたが、平成 19 年度に砂防事業で切り下げ工事が完了しました。

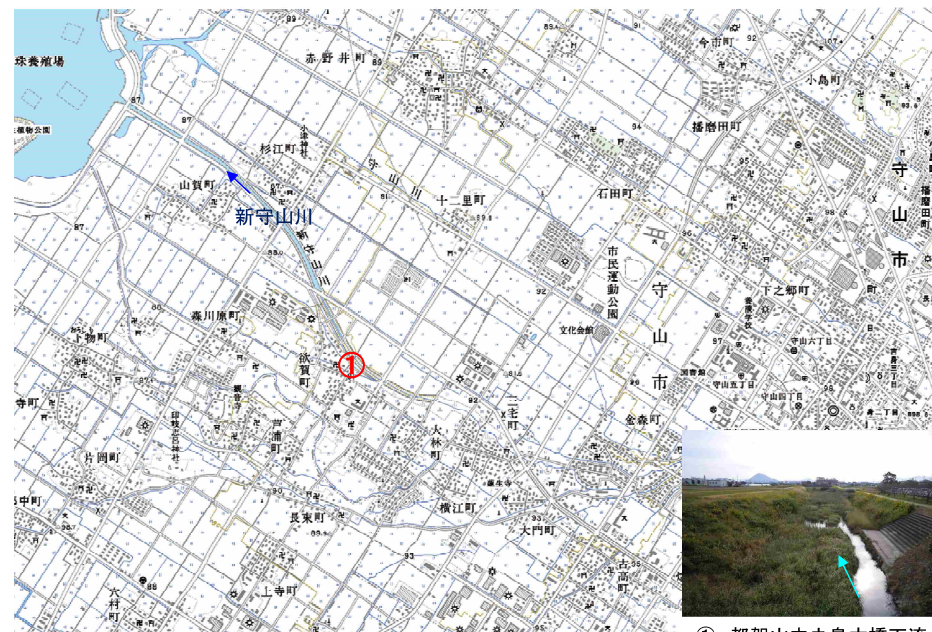
出典・根拠



河川整備計画（本文）

山賀川(新守山川)は、守山川、金森川、山賀川、堺川の上流域の排水を受け持つため、新しく作られた河川で、流域面積 9.32km²、流路延長 4.8 kmの一級河川であり、上流域の大部分が市街化区域である流路延長の短い典型的な都市河川となっています。

出典・根拠

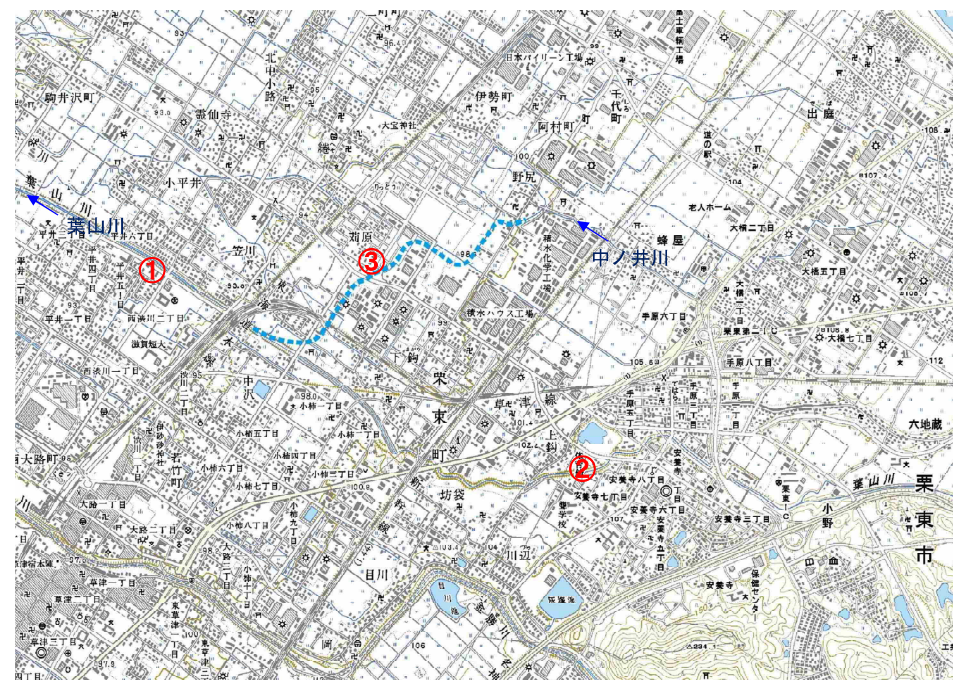


① 都賀山中之島大橋下流

河川整備計画（本文）

葉山川は、野洲川と草津川に挟まれた栗東市の丘陵地に源を発し、途中、伊佐々川放水路、中ノ井川が合流して琵琶湖に注ぐ、流域面積 22.03km²、流路延長 11.6km の一級河川であり、上流部は典型的な天井川となっています。

出典・根拠



① 草津東高校付近上流



② 新上鉤橋下流



③ 下鉤橋上流

河川整備計画（本文）

草津川は、大津市上田上桐生地先を源とし、途中、美濃郷川、金勝川が合流して琵琶湖に注ぐ、流域面積 48.3km²、流路延長 11.3km の一級河川であり、金勝川合流点より上流は典型的な天井川となっています。

出典・根拠



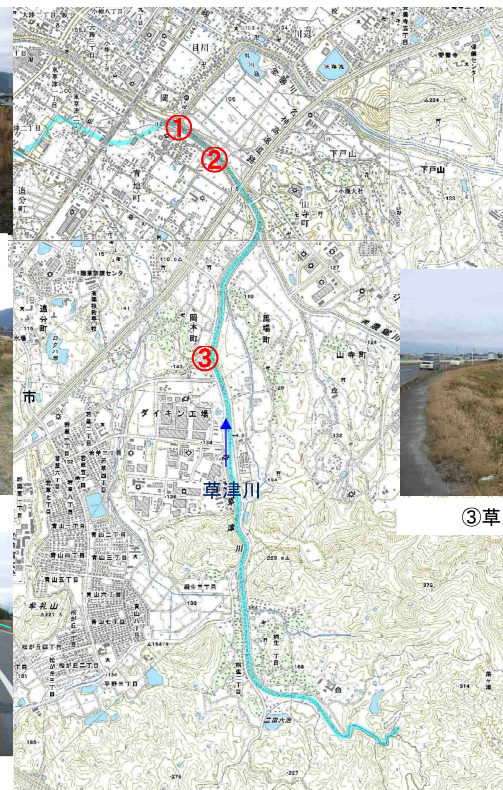
①金勝川合流上流



②名神高速道路を望む



②草津川下流左岸境内地を望む

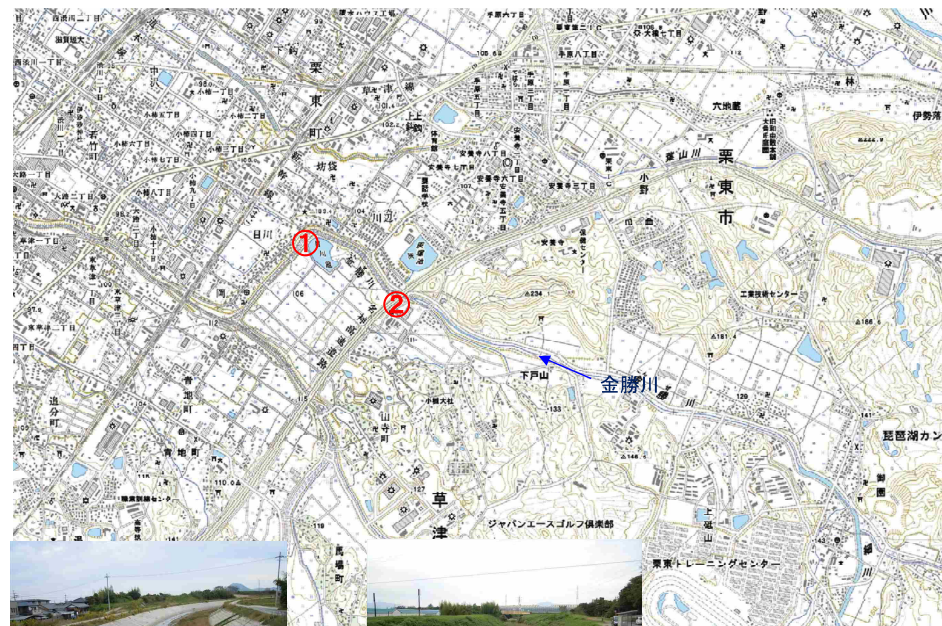


③草津川下流を望む

河川整備計画（本文）

金勝川は、栗東市、湖南市、甲賀市に位置する阿星山に源を発し、途中、細川、雨丸川、山田川が合流し、名神高速道路を横断して草津川に注ぐ、流域面積 20.93km²、流路延長 10.4km の一級河川であり、典型的な天井川となっています。

出典・根拠



①高橋上流



②灰塚橋下流



①高橋下流

河川整備計画（本文）

北川は、草津市野路町の名神高速道路付近に源を発し、途中、JR 東海道新幹線、国道 1 号、JR 東海道本線を横断して草津川に注ぐ、流域面積 3.03km²、流路延長 2.2km の一級河川であり、草津市南部の市街地を流下する都市河川となっています。JR 南草津駅や私立大学が新設され急速に都市化が進み、流域内はほとんどが宅地や工場用地となっており、一部に水田や原野がある程度です。

出典・根拠



② 川ノ下橋下流



① 下北池 1号橋下流

河川整備計画（本文）

狼川は、草津市と大津市の境に位置する牟礼山（標高 221.3m）に源を発し、途中、倍坂川、養老川が合流し、名神高速道路、JR 東海道新幹線、国道 1 号、JR 東海道本線を横断して琵琶湖に注ぐ、流域面積 5.76km²、流路延長 5.6km の一級河川であり、JR 東海道本線から国道 1 号付近までは典型的な天井川となっています。流域内では、水田が埋め立てられ、大規模な宅地、工場、大学および社会福祉施設や医療施設が建設される等、急激な市街化が進行しています。

出典・根拠



① ひろの1号橋上流

② 旧東海道交差点下流

② 旧東海道交差点上流

河川整備計画（本文）

（過去の主要な洪水概要）

圏域において過去に大きな被害を及ぼした主な洪水は、明治以降では、明治29年9月の台風、昭和9年9月の室戸台風、昭和28年9月の台風13号、昭和34年9月の伊勢湾台風、昭和36年9月の第2室戸台風、昭和40年9月の台風24号、昭和47年7月の台風23号、昭和57年8月の台風10号、近年では平成2年9月の台風19号、平成25年9月の台風18号等により発生したものが挙げられます。

圏域の河川の多くが天井川であることから、氾濫した場合にその被害は甚大なものとなります。

特に野洲川放水路完成（昭和54年）以前の野洲川の下部では、昭和28年9月の台風13号により、住家683戸、非住家1,030戸が流失あるいは半壊、田畑の流失・埋没523ha、冠水300haの被害が発生しました。また、昭和40年9月の台風24号により、家屋の全半壊411戸、浸水家屋が522戸、田畑の埋没約23haの被害が発生しました。

野洲川中流部・上流部では、野洲川本川での洪水記録は少ないものの、支川の柚川、家棟川〔湖南市〕、由良谷川、落合川等ではたびたび洪水被害が発生しています。

柚川では、昭和28年9月の台風13号により、甲賀市土山町において24時間雨量で209.6mm、時間雨量で44.5mmという大雨が降り、家屋全壊22戸、半壊93戸、流失8戸、床下浸水3,619戸、床上浸水979戸の被害が発生しました。また、昭和40年9月の台風24号により、甲賀市土山町において24時間雨量で255mm、時間雨量で75mmという大雨が降り、床下浸水191戸、床上浸水94戸、農地浸水約125ha、橋梁が6箇所流失する被害が発生しました。近年では、平成25年9月の台風18号により、信楽高原鉄道柚川橋梁が流失する被害が発生しました。

家棟川〔湖南市〕では、昭和40年9月の台風24号接近と秋雨前線豪雨による河川の増水とが重なり、農地浸水320ha、床下浸水70戸、床上浸水30戸等の被害が発生しました。また、昭和46年8月の台風23号により、農地浸水280ha、床下浸水80戸、床上浸水40戸等の被害が発生しました。

落合川では、昭和38年6月の梅雨前線による豪雨により、床下浸水5戸の被害が発生しました。また、平成25年9月の台風18号により堤防の一部が崩壊し、近隣に土砂流出と流水による冠水被害が発生しました。

家棟川〔野洲市〕では、昭和55年7月の梅雨前線による豪雨により、支川の新川、大堀川、東込田川、童子川で、床下浸水9戸の被害が発生しました。それ以降でも、昭和58年、61年、62年、63年、平成6年に、家棟川〔野洲市〕をはじめとして童子川、中ノ池川、新川で被害が発生しました。また、平成25年9月の台風18号に伴う豪雨により、家棟川〔野洲市〕、童子川、中ノ池川、新川、妓王井川、大堀川において農地浸水40ha、床下浸水27戸等の被害が発生するなど、近年も野洲市中心市街地において浸水被害が頻発しています。

山賀川(新守山川)流域では、昭和34年9月の伊勢湾台風により、床下浸水3,300戸、床上浸水1,800戸の被害が発生しました。また、平成11年6月の梅雨前線により、3.0haの浸水、床下浸水11戸の被害が発生しました。

葉山川では、昭和36年6月の梅雨前線による豪雨により、草津市で床下浸水361戸、床上浸水14戸等の被害が発生しました。また、昭和57年8月の台風10号により栗東市中沢地先の左岸堤防が決壊し、床下浸水153戸、床上浸水49戸等の被害が発生しました。

中ノ井川では、昭和36年6月の梅雨前線による豪雨により、草津市で床下浸水96戸、床上浸水3戸等の被害が発生しました。近年では、平成20年8月の大雨により栗東市で床下浸水27戸、平成25年9月の台風18号により栗東市蜂屋で床上浸水1戸、床下浸水40戸の被害が発生しました。

草津川では、昭和28年9月の台風13号により、堤防が決壊し、家屋全壊3戸、半壊43戸、床上浸水641戸、床下浸水2,741戸の被害が発生しました。また、昭和43年7月の豪雨により、草津市で床上浸水25戸、床下浸水825戸の被害が発生しました。

金勝川では、昭和28年の洪水により下流の屈曲部が破堤し、多大な被害が発生しました。近年でも、平成25年9月の台風18号により目川池下流で堤防が決壊し、家屋全壊1戸、半壊2戸、床下浸水6戸の被害が発生しました。

北川では、平成9年8月の豪雨により、床下浸水17戸等の被害が発生しました。

狼川では、平成2年9月の台風19号による豪雨で、家屋や農地の浸水被害が発生しました。また、平成17年7月の豪雨により家屋に浸水被害が発生し、平成25年9月の台風18号により左右岸約71mの護岸が被災しました。

出典・根拠

圏域の既往洪水被害

既往洪水の特性		洪水の降雨特性		河川名	被害状況	
発生年月日	発生要因	時間雨量/発生時間 mm/hr	24hr雨量/発生日 mm/hr		床下浸水 (戸)	床上浸水 (戸)
天保7年	-	-	-	家棟川〔野洲市〕	-	-
S16. 6. 25~6. 29	梅雨前線	-	-	家棟川〔野洲市〕	-	-
S17. 6. 18~6. 19	梅雨前線	-	-	家棟川〔野洲市〕	-	-
S28	-	-	-	金勝川	-	-
S28. 09. 25	台風13号	44. 5/09. 25. 18	209. 6/09. 24	柚川	3, 619	979
S34. 09. 28	伊勢湾台風	36. 0/09. 28. 19	254. 4/09. 25	柚川	677	78
S36. 06	梅雨前線豪雨	-	-	守山川	1, 800	3, 000
S36. 06	梅雨前線豪雨	-	-	柚川	361	14
S36. 06	梅雨前線豪雨	-	-	葉山川	361	14
S36. 06	梅雨前線豪雨	-	-	中ノ井川	96	3
S36. 09. 16	第二室戸台風	14. 0/09. 15. 17	137. 0/09. 15	葉山川	-	-
S38. 06. 06	梅雨前線豪雨	17. 0/06. 06. 10	72. 0/06. 06	落合川	5	-
S40. 09. 17	台風24号	51. 0/09. 17. 20	215. 0/09. 16	嵐川	17	188
		75. 0/09. 17. 20	255. 0/09. 16	柚川	191	94
		28. 0/09. 17. 20	126. 0/09. 16	新守川	3	16
S40. 09. 17	台風23. 24号	51. 0/09. 17. 20	215. 0/09. 16	嵐川	-	-
		28. 0/09. 17. 20	126. 0/09. 16	家棟川〔湖南市〕	70	30
		49. 0/09. 17. 21	196. 0/09. 17	山川	-	-
S40. 09. 17	台風24号	75. 0/09. 17. 20	255. 0/09. 16	大目川	38	10
S41. 7. 1~7. 8	集中豪雨	-	-	中ノ井川	-	-
S43. 08. 25	台風10号	36. 0/08. 26. 03	129. 0/08. 25	宮川	142	1
S44. 6. 20~7. 14	梅雨前線	-	-	中ノ井川	4	-
S44. 8. 1~8. 2	大雨	-	-	家棟川〔野洲市〕	25	-
S46. 7. 22~7. 27	大雨	-	-	家棟川〔野洲市〕	1	-
S46. 08. 30	台風23号	37. 0/08. 30. 19	175. 0/08. 30	嵐川	-	-
		28. 0/08. 30. 19	162. 0/08. 30	家棟川〔湖南市〕	80	40
		37. 0/08. 30. 19	175. 0/08. 30	山川	-	-
S46. 08. 30	台風23. 24. 25号	26. 0/08. 30. 20	122. 0/08. 30	落合川	-	-
		26. 0/08. 30. 20	122. 0/08. 30	嵐川	-	-
		31. 0/07. 11. 07	198. 0/07. 11	大目川	14	4
S47. 07. 11	台風23号	24. 0/07. 14. 00	109. 0/07. 10	嵐川	23	155
S47. 07. 09	台風23号	27. 0/07. 10. 22	115. 0/07. 10	新田川	2	14
S53. 6. 22~6. 23	梅雨前線豪雨	-	-	家棟川〔野洲市〕	-	-
S55. 07	梅雨前線豪雨	-	-	新川他	9	-
S55. 8. 26~8. 27	豪雨	-	-	家棟川〔野洲市〕	1	-
S57. 7. 5~8. 3	台風10号	-	-	中ノ井川	1	-
S57. 08	台風10号	-	-	葉山川	153	49
S57. 8. 1~8. 2	台風10号	-	-	家棟川〔野洲市〕	1	-
S58. 9. 27~9. 28	台風10号	-	-	家棟川〔野洲市〕	8	-
S61. 6. 28~6. 30	梅雨前線豪雨	-	-	家棟川〔野洲市〕	-	-
S61. 06. 15	梅雨前線豪雨	20. 5/07. 10. 09	103. 0/07. 09	宮川	3	-
S62. 7. 11~8. 8	台風5号	-	-	中ノ井川	2	-
S62. 7. 14	梅雨前線豪雨	-	-	家棟川〔野洲市〕	-	-
S63. 6. 7~7. 29	豪雨	-	-	家棟川〔野洲市〕	-	-
H02. 09. 11	台風19号	20. 0/09. 19. 21	178. 0/09. 16	狼川	2	-
H05. 06. 29	梅雨前線豪雨	09. 0/06. 30. 02	66. 0/06. 29	野洲川	2	-
H06. 09. 27	台風26号	28. 0/09. 29. 21	151. 0/09. 29	柚川	-	-
H6. 9. 14~9. 19	大雨	-	-	家棟川〔野洲市〕	-	-
H9	-	-	-	北川	(17)	-
H9. 7. 2~7. 18	梅雨前線	-	-	中ノ井川	8	-
H9. 8. 3~8. 13	台風11号	-	-	中ノ井川	20	-
H11. 6. 22~7. 4	梅雨前線豪雨	-	-	中ノ井川	15	2
H13. 6. 18~6. 30	梅雨前線豪雨	-	-	中ノ井川	1	-
H20. 6. 20	梅雨前線豪雨	-	-	中ノ井川	27	-
H25. 9. 15~9. 16	台風18号	-	-	家棟川〔野洲市〕	27	-
		-	-	中ノ井川	40	1
		-	-	金勝川	6	-

出典：河川カルテ（水口土木事務所）他



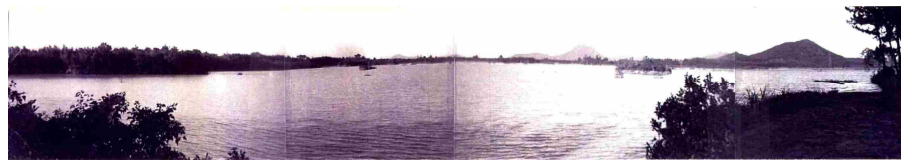
杣川・金太橋流出
(昭和 28 年 9 月 25 日洪水)



杣川・旧貴生川病院前
(昭和 34 年 8 月 14 日台風 7 号)



守山川・金森町
(平成 11 年 6 月 26 日洪水)



金勝川
(昭和 28 年洪水)



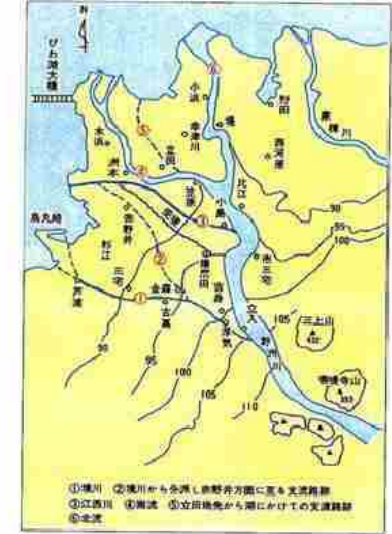
杣川・信楽高原鉄道杣川橋梁流失
(平成 25 年 9 月洪水)



金勝川 栗東市目川
(平成 25 年 9 月洪水)

西暦	年号	気象状況	被害状況
1538	天文 7年		3月26日、野洲川堤防決壊し、戸田正午ごろ雨激しく、戸田郷、半津河郷、津田郷の家屋九百戸が浸水流出(近年にない水害であった)
1544	天文13年		戸田堤決壊、庄原真野忠立への領、要を同7月29日堤防の人柱とす。
1576	天正 6年		6月12日大雨、洪水で野洲川堤防決壊(笠原嘉所)止、出處、中、小坂等の諸村に浸水あふれ罹死者多数
1653	承応 2年		暴風雨で野洲川氾濫し、伊勢藩の堤防決壊、伊勢藩と野洲郡南郷と甲賀郡岩瀬にまたがる50町歩の田畑流れ来て、3村の境界不明となる。
1802	享和 2年		6月28日夜、大暴風雨あり、今浪、中野、野洲、播磨田、小島、田中、吉身、立入、出處、守山、林決壊
1807	文化 4年		5月中旬より大雨続き、江州の洪水吹きこし、同23日より洪水にて守山、草津流れる
1885	明治15年	台風	6月18日から7月7日まで20日連続日大雨、善降堤、川田村字小川原、水尻堤防、三上村堤防、市三宅村堤防決壊
1896	明治29年	台風 前線性	9月6日、天神橋、列系堤防決壊、9月7日今浪堤防230m、善降堤防180m、立入堤防が決壊、又、新庄の堤防が240m決壊し、琵琶湖の洪水と重なって中野地区は一面泥海と化した。
1913	大正 2年	台風	10月21日笠原堤防約180m決壊し、死者32名、流失家屋21戸、浸水田地300町などの被害を出した。
1934	昭和 9年	豪雨台風	9月21日、野洲川鉄橋で下り貨物列車18両中12両転覆、野洲郡死者4名、重軽傷者25名、住家全壊120戸、半壊105戸、非住家全壊366戸、半壊63戸
1953	昭和28年	台風13号	9月25日、中主町野洲川北流右岸堤防195m決壊、今浪下出鼻出處135m決壊、26日連夜、笠原井掘210m決壊死者4名、重傷170名
1965	昭和40年	台風24号	9月17日、18日、今浪新田14ヶ所、延768m決壊、大川橋、新川橋流失、死者1名、又、川田集落の内堤防延98m決壊し、田畑230反壊没した。
1967	昭和42年		新川部の測量開始
1971	昭和46年		放水路の工事着手
1979	昭和54年		放水路への放水開始

野洲川河道の変遷



出典：パンフレット「野洲川」 野洲川流域・歴史散策マップ